



第4回大規模災害対策協議会を開催しました！

2025年5月30日（金曜日）に第1回大規模災害対策協議会を千葉県教育会館会議室で開催し、事務局合わせて10人の参加がありました。今回は千葉県防災危機管理部、危機管理政策課被災者支援室から講師をお招きし、災害対応における官民連携について、お話を伺い、懇談をおこないました。



全体の様子

はじめに千葉県生協連尼崎専務より、千葉県と協定を締結していることから災害が発生した時に生協間や行政、各関係団体と連携して対応できるように日常の関係づくりを進めていきたいこと、本日は千葉県防災危機管理部からご参加をいただき、顔の見える関係づくりをすすめたい旨の挨拶がありました。

次に千葉県防災危機管理部、危機管理政策課被災者支援室の秋山室長より、「災害対応における官民連携」について、以下の説明がありました。内閣府がおこなっている官民連携事業について、能登半島地震を踏まえた災害対応の在り方の基本方針を策定し、災害中間支援組織の機能強化や災害NPO・ボランティア団体等の登録制度の説明がありました。千葉県では多様な主体と連携した被災者支援体制について、各地域で災害ボランティア地域ミーティングを開催したことが報告されました。災害ボランティア地域ミーティングは県内を6地域に分け、各地域においてリソースを確認し、役割分担や発災時における連携のあり方について検討をおこなったことの説明がありました。その後、「避難生活支援リーダーについて」、「災害NPO・ボランティア団体等の登録について」「2019年台風被害への対応について」の質問や意見があり、活発に意見交換をおこないました。

続いてMCA無線の廃止に伴う代替通信機器について、大規模災害時に電話やインターネットが不通になった時の通信手段について交流をおこないました。コープデリ連合会、千葉県生協連は、公共安全モバイルサービスの導入を進めていることの報告がありました。

最期に各生協・関係団体からこの間の活動や取り組みが報告され、質疑応答をおこないました。事務局からは第46回九都県市合同防災訓練について、現時点での決定事項が報告されました。

次回は9月17日（水）10：00～になります。

以上